
滅亡後

わるる

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

滅亡後

【ZPDF】

Z8530A

【作者名】

わるゐ

【あらすじ】

昔々、核戦争で人類は一度滅亡しました。しかし、何とか頑張つて、復興しました。でも、歴史の授業では、戦争→復興までの話は語られません。なぜなら、資料が全く残っていないからです。

魔術師（前書き）

長期連載かもしれないし、数回で終わるかもしれない。
本当に、行き当たりばつたりの小説です。

魔術師

0・魔術師

ここにいるのは一人の魔術師
彼は火を出す鳩を出す。

鳩は消滅火は消える。

人差し指から水を出し

手中のコインはポケットへ。

青いトランプ懐より出し

華麗にシャツフル驚異のマジック。

斬つた人間蘇り

魔術師美女と入れ替わる。

サツとマントを翻し

そこから出でてくる白い虎。

虎は消滅魔術師は死ぬ。

放射能で観客も死ぬ。

核が落ちたこの土地で

動くものは何もなし。

あ、今二発目が落ちた。

暗転

1・500年後、日本

「えー、およそ500年前に起こつた第三次世界大戦は、日本に核
弾頭が落とされたことから始まり……」

とある高校の教室。

初老の教師が、たらたらと抑揚なく、教科書を読み上げていく。

生徒の大半は寝ていて、起きている者も、大体は近くの者と喋るか、外を見ている。

教師も、いつものことなのであろう、氣にも留めていないようだ。

「その直後、世界のあらゆる核保有国が、次々に全ての核弾頭を発射したため、この戦争はわずか2時間で終結しました」

その中、一人の男子生徒だけが、まっすぐに教師の方を見ていた。
「日本にも2発の核弾頭が、それぞれ東京と大阪に落とされ、多くの人々が、爆発に巻き込まれたり、放射能に汚染されて、亡くなりました」

その生徒は、岡田という。

「わずかに生き残った人々の、心の支えになつたのは、魔術師と呼ばれる人でした。

彼らは、放射能汚染に適応した者達で、様々な人知を超えた能力を身に着けていたといいます

「彼らは、自分の能力を人々に披露し、楽しませたといいます」

「あと、忘れてはならないのは、伝達者の存在です。

彼らは、自分の勤めている企業の技術を、後世に伝えるために、自ら志願し、コールドスリープされました。

大戦後、わずか500年で、大戦以前と同等、もしくはそれよりも発展しているのは、彼らのおかげなのです」

教師は、黒板に『魔術師』『伝達者』と書いた。

岡田は、この時代に興味があつた。

大戦後、つまり、核の恐怖が世界中を多い尽くした後、約250年は、暗黒時代と呼ばれ、文献や資料がほとんど残されていない。そこに、彼はロマンを感じた。

今のところ、その時代には『魔術師』『伝達者』が居たということ以外、さっぱり分かっていない。

「行ってみたいなあ……」その時代に行つてみたいなあ……

岡田はそう思いつつ、眠りについた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8530a/>

滅亡後

2010年10月18日13時26分発行